

江戸時代の浮世絵・東海道五十三次・日本橋

- ◆日本橋の朝の賑わいをペンと透明水彩絵具で描いて見ました、元気な魚屋さんが大きな魚を籠に入れて移動しているのが印象的です、この当時の活気がある様子が良く描かれています。(丸清版)



- ◆可愛いお地蔵さんをペンと透明水彩絵具で描いて見ました。
- ◆私が住んでいます場所には245基の石仏が点在していることから、「可愛いお地蔵さん」をミニ二色紙を利用して描きました。現在作品は約30種類程あります、下記の絵は参考事例です。
- ◆作品外形寸法：縦110mm x 横110mm x 厚み9mm 壁掛け又は置物に出来ます。



①

可愛いお地蔵さん



②



③

サンプル品

SAMPLE
H.S.G.

これはすべて岩崎のオリジナル作品です。



④

サンプル品

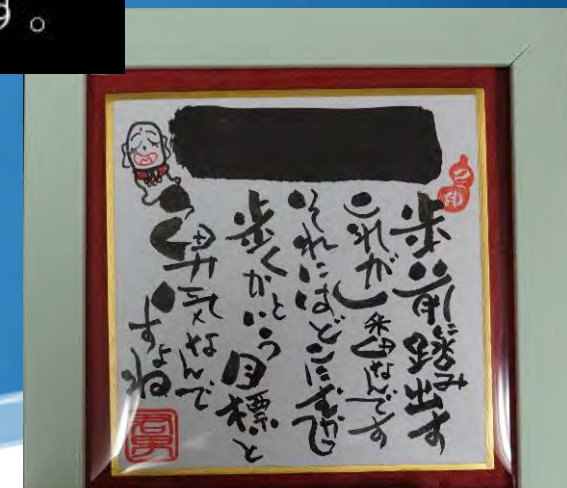
SAMPLE
H.S.G.



⑤

サンプル品

SAMPLE
H.S.G.



⑥

サンプル品

SAMPLE
H.S.G.

◆己書は心から自分だけのアート (絵と文字) を描く幸座 (講座) です。

自分の心を自分で手描き (アナログ) で描き、人の心を引き付け共感を得て人と繋がるので楽しく夢中になります、また日々の暮らしも楽しく充実したものになります。

◆道場名: 「絵心の君」 (エゴコロノキミ) とは

絵のテクニックも大切ですが、それ以上に大切なのは先生と生徒さんの作品に「心」が込められているかどうかです、作品を見る人々の「心」を動かし、何かを感じさせてくれるかどうかです。



◆道場看板



●絵と文字を描く道具

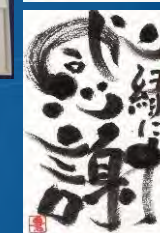
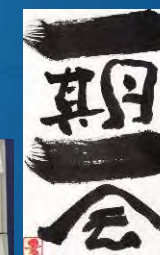
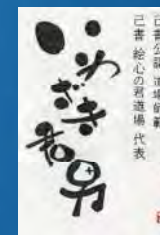
- ①絵筆 (色彩ペン)
- ②水彩筆 (数本)
- ③POSCA (数本)
- ④透明水彩絵具とパレット
- ⑤水入れ など



③POSCA丸芯



④透明水彩絵具 (24色)、パレット



◆はかきサイズ

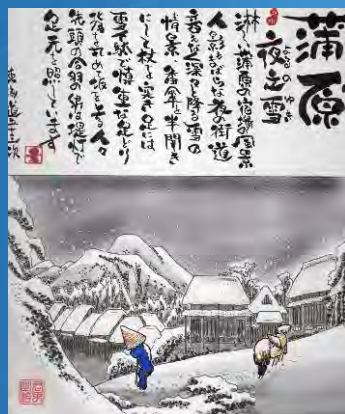
◆作品事例 (色紙サイズ~A4サイズ)



1. 心



2. 魂



3. 蒲原



4. 原



5. 甲州石班澤

◆一般社団法人 日本己書道場・本部/事務所
〒461-0005 名古屋市東区東桜1丁目3番7号ヒダビル201号室

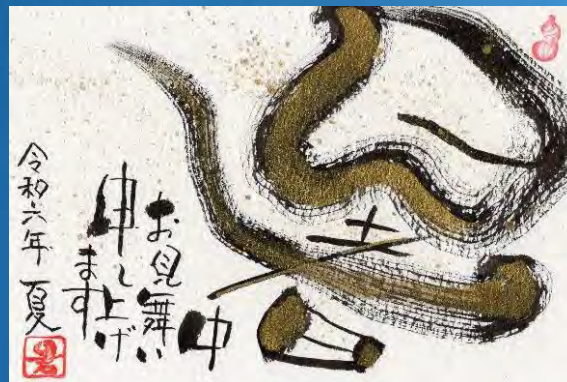
・URL: <https://www.iwazaki-kimio.com>

- ◆己書は心から自分だけのアート（絵と文字）を描く幸座（講座）です。
自分の心を自分で手描き（アナログ）で描き、人の心を引き付け共感を得て
人と繋がるので楽しく夢中になります、また日々の暮らしも楽しく充実したものになります。

◆己書作品展（静岡東部）：キラメッセ沼津（2025年10月8日～12日）



◆展示品：箱根（東海道五十三次）



◆己書参考：暑中お見舞い

◆己書参考：庄野（東海道五十三次）



◆展示品：村祭り（童謡）、心